

# 広報



# としま ③

平成 29 年 3 月 31 日発行 (隔月発行) Toshima Village Public Relation 2017.3. No.226



## 新しい定期船建造の起工式が行われました！

平成 29 年 3 月 13 日、三菱重工業株式会社下関造船所において、フェリーとしまに代わる、新しい定期船の建造の起工式が行われました。式には、村長以下役場職員と村議会議員計 22 名が参加し、村役場・議会を挙げて、新船の無事の建造を祈願いたしました。契約金額は 42 億 5628 万円で、11 月に進水、平成 30 年 3 月 1 日に引き渡し予定です。



# 悪石島ヒサカキ



# 初出荷式が行われました！



## 【これまでの取り組み】

### 平成 26 年度

- 平成 26 年度より産業おこし、地域おこしの一環としてヒサカキ産地化事業に取り組む。
- 平成 26 年度、悪石島枝物生産組合を設立。
- 静岡産ヒサカキ 230 本を定植。
- 悪石島産自生ヒサカキ 250 本を定植。  
どしゃ降りの中の作業になりましたが、初出荷へ向けて第 1 歩を踏み出しました。

### 平成 27 年度

- ヒサカキ 2,500 本を定植。
- 平成 26 年に定植したヒサカキは、着実に成長していく。

### 平成 28 年度

- シシガ山 6,000 m<sup>2</sup>を開墾。  
シシガ山を地元の力で、大規模ヒサカキ圃場として整備。
- ヒサカキ 4,500 本を定植。



▲出荷用くり作業の様子



▲ヒサカキ剪定の様子

悪石島では、平成 26 年度より、産業おこしや地域おこしの一環としてヒサカキの産地化を目指し取り組んできました。産地化に向けて、山間地を拓いたり、圃場を整備したりからのスタートとなりました。同時に悪石島枝物生産組合を設立し、組合で圃場の肥培管理等を行ってきました。

平成 26 年度の計画では、初出荷までは 4～5 年程度かかる見込みでしたが、悪石島の枝物生産組合の熱意や適性管理のもと、実質約 2 年という短期間で初出荷を迎えることが出来ました。

初出荷ということで、皆慣れない中の作業となりましたが、1,050 本のくくりを関西へ向けて出荷となりました。

本格的な出荷へは、まだまだ時間はかかるかもしれませんが、今後も引き続き、十島村のヒサカキ事業のモデルとして、産地化へ向けて取組んでいきます。

## 有川枝物生産組合長 談

農地が限られた悪石島においては、新たな産業創出として期待をしている。産地化を目指すことにより、IU ターン者の就業場所の確保や地域住民の所得確保等、複合的な効果が得られると考えています。

今後は、ますますの出荷が見込めるため、生産体制の確立に向けて取り組んでいきたい。

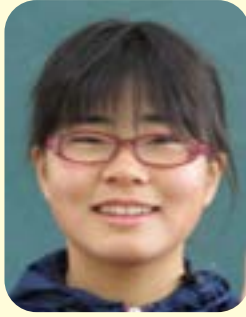


# 祝！卒業！小中学校卒業生紹介

小学校生活で、とても良い思い出がたくさんできました。中学生は、小学生とちがい、宿題も増え、勉強も難しくなるので、日ごろから習ったことなどの復習をしたと思います。そして、部活と勉強の両立ができるようになりたいです。

諏訪之瀬島小学校卒業

金森 七海さん



僕はこの諏訪之瀬島で3年間過ごして、とても充実した学校生活を送ることができました。それは、家族・先生方・島民の方に支えて頂いたおかげです。本当にありがとうございました。僕は諏訪之瀬島中学校第一期生として卒業したことを誇りに、それに恥じぬ高校生活を送ります。そして自分の夢を実現させ、この好きな諏訪之瀬島に帰ってきます。お世話になりました。ありがとうございました。

諏訪之瀬島中学校卒業

山木 力羅さん



私には将来の夢があります。それは国際線のパイロットになることです。私は幼い頃から飛行機に乗ることが好きで、パイロットに憧れていました。その夢が叶うように頑張ります。そして将来、平島の島民の皆さんや里親さんを自分の操縦する飛行機に招待して、頑張っている姿を見てほしいです。最後に、今まで支えてきてくれた里親さんへ…僕をずっと見守って下さい。そしてずっと長生きして下さい。

平島中学校卒業

中本 優規さん



ついに、小学校を卒業する日がやってきました。私の今後の目標は、積極的にチャレンジすることです。中学生になったら、初めて経験することがたくさんあると思います。一つ一つのことにチャレンジすることで、毎日楽しく過ごしていきたいと思っています。島を出るまであと3年。たくさんの思い出をつくりたいです。

悪石島小学校卒業

西 えほんさん



僕は、生まれてから今までずっと中之島で過ごしました。その中で、地域の方々や先生方、そして家族に支えられてきました。今の僕があるのは、周りの方々の支えのおかげだと思います。これから僕は、島を離れて高校へ進学します。高校ではこの島で学んだことを生かして、皆さんに一回りも二回りも成長した姿を見せられるように頑張ります。十五年間本当にありがとうございました。

中之島中学校卒業

平泉 開翔さん



とうとう、島を離れるときが近づいてきました。この三年間は本当に毎日が楽しく、かけがえのない日々でした。中之島を離れるにあたり、私は人とまっすぐに向き合って生きていこうと心を新たにしています。この三年間、温泉や地域行事などでいつも地域の方に声をかけていただき、たくさんの温かい気持ちにふれてきました。一言のあいさつが私を元気にしてくれました。だから私は、中之島のみなさんのように、人とまっすぐに向き合い、温かい心をもった人になりたいです。

中之島中学校卒業

大迫 恵さん



私は4月に諏訪之瀬島に山海留学として来ましたが、1年が過ぎ去るのは早いものです。島には島でしかない体験などがあり、良い思い出となりました。また、島民、友人が温かく見守ってくれたのでとても嬉しかったです。私は今年の4月から中学生になりますが、今後の目標として勉強を頑張っていきたいです。今まで12年間も育ててくれた親にも感謝して、中学校生活を送っていききたいです。

諏訪之瀬島小学校卒業

熊田 新生さん



3年生の時に転校して来て早3年…。もう卒業か…早っ！と思う事があります。中学生になったら、勉強+運動。さらに、「つり」も入れて「漁師」という大きくもなく、小さくもない夢をかなえたいです。

諏訪之瀬島小学校卒業

日高 凧翔さん



ぼくのお父さんは、一人でぼくと弟の世話をしながら農業をがんばっていました。ぼくが5年生になると、お父さんが通船の仕事をするようになったので、朝いないことが多くなりました。そこでぼくは、自分で朝ご飯を準備するようになりました。その後、お父さんは漁をするようになり昼間もない時があります。ぼくは昼ごはんを準備するようになり、たまごやきもつくれるようになりました。これからもお父さんは僕たちのために仕事をがんばると思います。だから、ぼくもいろいろなことができるようになって家族の役に立ちたいです。

中之島小学校卒業 中島 大志さん



ぼくは、中学校になってからがんばりたいことは部活です。その部活動はバドミントンです。中学生になると、夏休みに中学生総合体育大会（総体）があります。その総体で1回戦を勝ちたいです。そのために、体力をつけていきたいです。特に、バドミントンに必要なうでの力をつけたいです。

中之島小学校卒業 羽生 偉琉さん



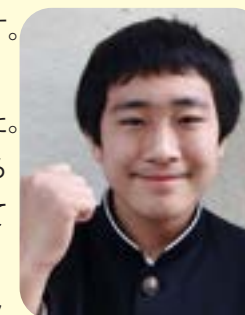
小学校で最高学年として、少年団や太鼓の練習で下学年に教えたりみんなをまとめたりするのは、とても大変でした。でも、このことを通してたくさんの大切なことを学びました。この経験をいかして、先ばい方にたよらずに自分から行動できる中学生になりたいです。小学校の六年間はとても楽しかったです。たくさんの先生方、地域のみなさん、そして家族に支えていただきました。ありがとうございました。

中之島小学校卒業 藤谷 依風希さん



3年前、中之島に行くとき、不安より先に楽しみがわき上がってきました。想像通り、中之島に来て、島のみなさんと盛り上げる運動会や給食で食べる焼きたてのパンなど、とても楽しい毎日でした。これから始まる高校生活では、文武両道を目指して頑張っていきたいと思っています。中之島で過ごした3年間は、僕の15年間の人生でかけがえのない年月となりました。中之島で学んだすべてのことを、これからの人生の糧にして、精一杯頑張って生きていきたいです。

中之島中学校卒業 宮村 知宏さん



春の訪れを感じ始めた3月。夢と希望に満ちあふれた14名の児童が中学校へと足を進め、8名の生徒が学び舎を巣立っていきます。卒業生8名は各学校や各地域で学んだ多くのことを胸に、それぞれの夢・目標に向かって大きく羽ばたいてもらいたいものです。これからも頑張ってください。

私の将来の夢は、教師になることです。子どもの心によりそうことができる教師をめざしています。中学校では、勉強と運動を両立させること、小学生や年下の子に優しく教えることを頑張ります。中学生になることへの不安は少しありますが、先輩や先生方にいろいろなことを教えてもらって充実した毎日を送りたいです。ずっと支えてくれたお父さん、お母さん、島の友達、先生方、地域の方々、ありがとうございました。

口之島小学校卒業

永吉 美遥さん



私は、口之島に来て2年間、楽しくて忘れられない思い出がたくさんできました。私は中学生になったら、たくさん勉強をしたいです。中学校は、小学校の頃よりも勉強が難しくなります。予習、復習をしっかりと、口之島でのことを忘れず、頑張りたいです。同級生的美遥さんや島のお母さん、先生方や友達など、たくさんの方々が支えてくださったおかげで、今の私があります。本当にありがとうございました。

口之島小学校卒業

村上 晴菜さん



中学校での一番の思い出は部活動です。約2年間でしたが、その間に戦術的なことなどたくさん学ぶことができました。高校生になって頑張りたいことは勉強です。僕は将来、畜産や農業をしたいと考えているので、大学で農学部に入れるよう、苦手な部分の勉強を行いたいです。また、高校でも部活動に入って、何でも挑戦するというのを忘れずに高校生活を送りたいです。

口之島中学校卒業

長谷川 海人さん





## 寄附をいただきました！

山形県の鈴木俊男様、小宝島の柳沼勝江様より、御寄附をいただきました。  
いただいた寄附金につきましては、本村地域活性化の核となる、定住対策・産業振興・地域づくり等に幅広く活用させていただきます。  
本当にありがとうございました。

## 県下一周駅伝に十島村の先生、快走！！

2月18日（土）にスタートした県下一周駅伝に、悪石島小学校の片野田先生が出走しました。1日目と3日目の2回、指宿地区代表選手として走りました。

1日目は、枕崎市役所から赤石鉱山までの10.2キロ、3日目は横川警察署から牧園麓までの10.1キロでした。2日とも役場から、副村長や教育長ら応援団が横断幕をもって応援に駆けつけました。タイムも1日目が区間6位、3日目が区間5位と大活躍でした。十島村から初めての選手であり、大変嬉しくもあり、誇りでもあります。来年も十島村代表として応援していきたいです。



▲県下一周駅伝で走る片野田先生

## インターンシップの受け入れを実施しました！

平成29年1月30日（月）～2月3日（金）の5日間、明桜館高等学校の日高裕星くん（口之島出身）が十島村役場でインターンシップを実施しました。インターンシップは高校卒業後、上級学校に進学する目的を明確にし、興味のある職種の内容を理解することを目的に実施するものであり、本庁では初めての受け入れでした。実習中は各職員へ仕事内容等のインタビューや実務体験を実施しました。



▶実務体験の様子

### 【インターンシップを終えた日高くんの感想】

1週間という短い期間でしたが、たくさんの体験ができました。各職員にインタビューをしていくうちに、十島村への知識が増えました。実務体験では、地域振興課の方でお世話になりました。書類チェックが主な仕事でしたが、やりがいを感じながら取り組みました。将来は大学を出た後に、十島村役場の方に就きたいと思っています。そのため、日々の学習を怠らないようにしたいと思います。役場職員の皆様、ご指導ありがとうございました。

私はこの3年間で多くのことを学びました。それは、ものの大切さやそばにいてくれる友達のありがたさ、そして目標をもつことのすばらしさです。中学生になり、将来の夢もできました。たくさんの温かい人たちに支えられて過ごした小宝島での3年間は、不便に感じることもありましたが、私を成長させてくれました。みなさんには本当に感謝しています。これからは小宝島で学んだことや支えてくれた全ての人への感謝の気持ちを忘れずに、精いっぱい頑張っていこうと思います。三年間お世話になりました。ありがとうございました。

小宝島中学校卒業  
上三垣 理恵さん



楽しかった小学校生活も、もうすぐで終わろうとしています。卒業したらいよいよ中学生。楽しみと不安でいっぱいです。国語で学習した野口聡一さんは、宇宙飛行士になるために十年以上も訓練に励みました。私はまだ将来の夢が決まっていますが、これからもいろいろなことに興味をもって、挑戦し続けたいと思います。今まで見守ってくれた家族や、応援して下さった島民の方々に感謝しています。これからもよろしくお願いします。

宝島小学校卒業  
平田 一華さん



私は、中学校で運動会などの学校行事や勉強を今まで以上に頑張ってきました。その結果、高校に合格することができました。高校ではたくさん勉強をして資格を取り、島での生活のように充実した高校生活を送りたいと思っています。宝島へは今よりもたくましく成長して帰ってきたいと思っています。島民の皆さん、1年間どうもありがとうございました。また帰って来たときはよろしくお願いします。

宝島中学校卒業  
松下 空雅さん



小宝島で生まれ育って12年が経ちます。今年はいよいよ小学校卒業です。六年が経つのはとても早く、気がつくともう卒業でした。今までいろいろな行事や出来事がありました。そして、その度にお世話になったみなさんに感謝しています。中学生になったら勉強を中心に、これまで以上に何事も自信をもって取り組めるようにがんばりたいです。今までありがとうございました。これからもよろしくお願い申し上げます。

小宝島小学校卒業  
岩下 孟司さん



ぼくは、三年生のときに鹿児島から小宝島に転校してきました。三年間はあっという間で、あと少しで卒業です。今は、これまで三年間お世話になった先生方や島民のみなさん、友達に感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。中学生になったら、勉強と部活の両方をがんばり、志望校に合格したいです。そして夢を実現させたいと思います。これからもどうぞよろしくお願いします。

小宝島小学校卒業  
上三垣 和芳さん



ぼくは、愛知県から山海留学生として一年間、小宝島小学校で学びました。特にこの一年で、人をまとめることや意見をまとめることの難しさをあらためて知ることができました。小宝島小学校で学んだことを愛知県に戻ってからも生かしていきたいです。一年という短い時間でしたが、里親さんや先生方、島民のみなさん、ぼくたちを支えてくださり、本当にありがとうございました。

小宝島小学校卒業  
佐藤 海智さん



私は山海留学生として五年間、小宝島小学校や小宝島でたくさんのことを学びました。五年間で夢を見つけることもできました。それは「デザイナー」と「保育士」です。デザイナーは、絵を描くことの楽しさに気付いたことから夢につながりました。楽しさを見つけ「みなさんが喜んでくださる物をつくりたい。」と思ったからです。また、保育士は何よりも子どもが大好きだからです。自分の好きなことを生かして働けるのは幸せだと思います。私は、小宝島小学校を卒業できることを誇りに思います。

小宝島小学校卒業  
有馬 凜さん





## 地域づくり講演会及び地域づくり代表者会議について

平成 29 年 2 月 6 日に、各島の地域づくり代表者 7 名と職員 2 名で平成 28 年度共生・協働推進かごしま自治体ネットワーク会議に参加しました。会議では、「特定非営利活動法人きらりよしじまネットワーク 事務局長 高橋由和 氏」による地域づくりを統治する事業主体及び自治体の支援等の事例紹介や、活動促進への支援のあり方、行政内部の調整や仕組みについての講演や山形県川西町の地域づくりの事例発表がおこなわれました。その後、役場で地域づくり代表者会議を開催し、今年度の各島の取り組み状況について各代表者から説明を行った後に、各島の取り組みについて、様々な意見が出されたところです。地域づくり代表者から「地域づくりを形にするには、人材育成の必要を感じた。まずは、地域の課題をほりだしたい。」と感想がありました。今回の代表者会議や講演会で学んだ事を、今後の地域づくり活動に活かしていきたいと思っています。



▲地域づくり代表者会議の様子

## 平成 28 年度現業職制度

### 検討会議が開催されました

平成 29 年 2 月 27 日（月）、役場本庁会議室にて「平成 28 年度現業職制度検討会議」が開催されました。各島の自治会長、現業職、出張員が参加し、現業職の在り方について意見交換が行われました。現在、口之島 8 名、中之島 5 名、諏訪之瀬島 2 名、平島 2 名、小宝島 1 名、宝島 3 名の合計 21 名に委嘱しております。新たな雇用確保と行政サービスの拡充を目的として試験的に開始され、3 年目を終えようとしています。平成 29 年度以降も事業 4 年目として計画しております。一言で、現業職と言っても、それぞれの島で異なった特性があり課題も多くあります。



▶現業職制度検討会議の様子

## 平成 28 年度鹿児島県コミュニティづくり推進大会で、トカラ・インターフェイスが NPO 部門会長賞受賞！

平成 28 年度鹿児島県コミュニティづくり推進大会において、平成 28 年度鹿児島県共生・協働型地域コミュニティづくり推進優良団体の表彰式が行われ、トカラ・インターフェイスが NPO 部門で会長賞を受賞しました。

過疎化に対応するため、トカラにしかない「豊かさ」を地域資源と捉え、島旅の情報発信や都市の若者を対象にした滞在型体験交流、UI ターン者交流会、特産品開発・販路開拓など、地域の持続的な発展の仕組みの構築を図っている点が評価されました。



▲表彰式の様子

## 子牛のセリが行われました

2 月 10 日（金）、3 月 13 日（月）に鹿児島中央家畜市場にて、子牛のセリが行われました。結果は次のとおりです。

（税抜価格、単位：円）

|     | 出荷頭数 |    |    | 合計金額       |            |            | 平均価格    |         |         |
|-----|------|----|----|------------|------------|------------|---------|---------|---------|
|     | 去勢   | 雌  | 計  | 去勢         | 雌          | 計          | 去勢      | 雌       | 計       |
| 3 月 | 19   | 20 | 39 | 15,416,000 | 12,101,000 | 27,517,000 | 811,368 | 605,050 | 705,564 |
| 2 月 | 16   | 10 | 26 | 13,534,000 | 7,375,000  | 20,909,000 | 845,875 | 737,500 | 804,192 |

### 2 月最高価格者

|    |             |
|----|-------------|
| 去勢 | 平田 浩一 氏     |
|    | 1,080,000 円 |
| 雌  | 平泉 二太 氏     |
|    | 1,222,000 円 |

### 3 月最高価格者

|    |             |
|----|-------------|
| 去勢 | 長谷川 裕起 氏    |
|    | 1,179,000 円 |
| 雌  | 長谷川 裕起 氏    |
|    | 918,000 円   |



▶平泉二太氏の子牛



▶長谷川裕起氏の子牛（去勢）



## 生涯骨太クッキング教室

1月14日小宝島で生涯骨太クッキング教室を実施し、島民24名が集まり、食生活改善推進員さんが生活習慣病、ロコモについて話をした後、食改さんからの指定メニューで食事会をしました。教室に参加した方の中には、減塩を意識する必要があると感じた方も多数いたようです。



## 生活習慣病予防

### 減塩推進スキルアップ事

2月25日中之島で『食改さんの健康食堂』を開催し、島民88名の方々に「まごわやさしい」を入れ込んだ生活習慣病の話をして、体に良い食事（麦ごはん、みそ汁、ひじきと野菜のつくね卵あんかけ、カラフルサラダ）を提供しました。



## 親子クッキング（子育て支援）

2月18日平島で未就学児1名と小学生3名を含めて、食育「5つの力（食べ物に感謝する気持ち、食べ物の味が分かる力、料理ができる力、食べ物を選ぶ力、元気な体が分かる力）」について勉強し、ピザトースト、野菜サラダ、カラフル白玉ぜんざいを作りました。



## 親子クッキング（子ども会）

2月4日諏訪之瀬島で親子クッキングを実施しました。中学校を卒業したら島を出ないといけなくて「みそ汁」と「卵焼き」位は作れるようにと始めたこの教室も13年になりました。今回も「米洗い」「みそ汁のだしとり」「ぎょうざの焼き方」「野菜の切り方」等、料理のコツを学びました。



## 減塩で生活習慣病予防を！！

【目標】男性 8g未満 / 女性 7g未満

各島の食生活改善推進員さん達が各家庭を回って塩分測定器でみそ汁の塩分を測りました。測定をされていて、みそ汁を作っている家庭が少ない事にびっくりしました。みそ汁は具を5品以上入れる事で「おかず」にもなり、発酵食品のみそも使いますので栄養にもなります。



## 第3回石油製品流通合理化・安定供給体制

### 構築検討委員会が開催されました

平成29年1月30日（月）、役場本庁会議室にて最終となる「十島村における石油製品流通合理化・安定供給体制構築検討委員会」が開催されました。委員24名、オブザーバー8名、事務局6名の総勢38名が参加し、本事業の成果として、平成29年度に国の補助事業を活用し、モデル事業として宝島に給油所を整備するための「運営、設備内容、候補地、整備・運営費用、仕入計画、価格低減に向けた各主体の取組み」等を含めた運営基本計画等について意見交換を行いました。

他の島につきましても、共同販売所等の商店がある島は、給油所との一体的運営を目指し、共同販売所等がない島については、給油所と共同販売所等の一体的整備及び運営を目指すこととし、平成30年度以降に体制の整った島から整備を行いたいと思います。



▲石油製品流通合理化・安定供給体制構築検討委員会の様子

## 十島村防災会議を開催しました

平成29年3月23日（木）に十島村防災会議を開催しました。十島村地域防災計画は、平成27年に全面改正を行ないましたが、村の現状に合わせた「防災計画」の見直しを行いました。主な改訂内容としては、各種災害に対する職員の参集基準の見直し、中之島火山対策編の避難経路、避難場所等の変更を行いました。

また、来年度、中之島で実施いたします離島防災訓練について、今回、改訂いたしました地域防災計画に基づきまして、より実践的な訓練になるよう努めていきたいと思



▶十島村防災会議の様子



▶十島村防災会議の様子



## 諏訪之瀬島 すわっこ園



ドレスアップの  
仲良し3姉妹？

小学1・2年生と  
交流学习♪

パワフル元気な  
卒園児



毎日の歌の時間♪




## 口之島 くちっこ園



☆お別れ遠足☆小中学生の皆さんと先生方！  
遊んでくれてありがとうございました

外装工事完成！工  
事の皆さんありが  
とうございました




節分で鬼をやっ  
つけました！



## 中之島 ほしのご園



にじのかいで豆まき  
みんなでおやつを  
食べて記念撮影  
したよ〜♪



無事鬼退治がで  
きました♪



新聞遊びもとても  
楽しかったよ



## 宝島 いまきら園



☆おみせやさんごっこ（親子教室）☆  
たべもの屋さんとおもちゃ屋さんをしました。地域の方  
も参加して楽しいおみせやさんごっこができました

節分：小学生との交流  
小学生との鬼的当てゲ  
ーム後、鬼に向かってみ  
んなで豆まきをしました




小学1・2年生交流  
学校に行って「ふくろち  
ゃん」を作りました。小  
学生が優しく教えてく  
れました。



# 子育て支援の取り組み

## 悪石島

1月17日（火）『子ども・子育て支援教室』を実施し、パネルシアター・絵本の読み聞かせ・制作あそび等を行いました。悪石島には現在4名（0歳児1名・1歳児2名・3歳児1名）の未就学児がいて、“お集まり”の日には親子一緒に楽しい時間を過ごしています。この日は、介護福祉施設と子育て支援の機能を備えた多世代交流施設についての住民説明会も行われました。



## 小宝島

小宝島には3名（2歳児1名・4歳児1名・5歳児1名）の未就学児がいます。写真は、1月28日（土）『子ども・子育て支援教室』の活動の様子で、診療所看護師さんやお父さんにも積極的に参加していただき、エプロンシアターや制作あそび等の活動を和やかな雰囲気の中で実施しました。住民説明会では、高齢者・子育て支援等これからの小宝島の取り組みについての意見交換を行いました。



## 平島

平島は、未就学児1名（4歳児）と小中学生5名の子ども達がいいます。2月18日（土）『子ども・子育て支援教室』実施の際は、小学5年生3名と保護者2名も一緒に活動に参加しました。子育て支援専門員による絵本の読み聞かせ・エプロンシアター・制作あそびをした後、栄養士の指導のもと親子で“ピザトースト”と“カラフル白玉だんご”作りに挑戦しました。包丁で切ったり、白



玉を丸めたりして、親子クッキングを楽しんだ後、みんなで美味しくいただきました。



認知症になっても住み慣れた島でいつまでも暮らすために

# ☆認知症サポーター200名誕生☆

【認知症住民研修】及び【認知症サポーター養成講座】を全島実施しました。

200名の認知症サポーターが誕生しました。たくさんのご参加ありがとうございました。



## 認知症サポーター養成講座とは

「新オレンジプラン」の中で示された認知症施策で、認知症に関する正しい知識と理解を持って、地域や職域で認知症の人やその家族を手助けする人「認知症サポーター」を養成するものです。

国は29年度末には800万人養成を目標にしています。十島村でも27年度～28年度で各島「認知症サポーター養成講座」を行い、全島終了しました。計200名の「認知症サポーター」が誕生しました。この方たちは「認知症サポーター」として登録されます。認知症高齢者にやさしい地域はみんなにやさしい地域です。

認知症に関する心配事や悩み事は、各診療所又は包括支援センター（十島村役場）までご相談ください。

皆様が地域づくりでご活躍されますように。

連絡先 十島村役場 健康福祉室 介護係 電話 099-222-2101

## 十島村体験保育費助成事業についてのお知らせ

平成24年より、十島村の地理的条件や保育機関のない現状を踏まえ、体験保育や療育に係る費用の助成を行っています。

平成27年度より十島村地域子育て支援拠点事業が開始したことから、現在の制度の見直しを行い要綱改訂しましたのでお知らせします。4月1日より変更になります。

### 改正内容

#### 改正前

対象者：本村に住所を有し、村内外の保育機関で体験保育を受ける未就学児の保護者。



#### 改正後

対象者：本村に住所を有し、村内外の保育機関で体験保育を受ける未就学児の保護者。

ただし、十島村地域子育て支援拠点事業実施要綱（平成27年告示第5号）に基づく、「十島村子育て広場」を設置していない地域の保護者とする。



新生児聴覚検査に係る費用の一部助成がスタートします



新生児の聴覚障害を早期に発見し、早期治療と訓練を行い、発達の促進を図ることを目的に事業を実施します。  
平成29年4月1日以降に生まれた子どもが対象になります。母子手帳を発行する際に詳しい案内を行います。

## 不妊治療に対する助成事業がスタートします

不妊治療を受ける際の交通費及び宿泊費の助成を行います

| ア 助成支給要件                       | イ 助成金の額                                                                                                             |
|--------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 不妊治療を受ける際の交通費及び宿泊費に要した経費とする。 | 1 交通費<br>十島村航路運賃割引補助金交付要綱（平成25年告示第51号）第6条第2項に規定する割引された切符の額とする。ただし、1回の治療あたり9往復分（夫婦ともに不妊治療を受けた場合には、夫婦の往復数の合算分）を限度とする。 |
|                                | 2 宿泊費<br>1泊につき5,000円を限度とする。ただし、1回の治療あたり15泊（夫婦ともに不妊治療を受けた場合は、夫婦の宿泊数の合算分）を限度とする。                                      |

不妊治療を受ける際の費用を一部助成します

- 一般不妊治療 年5万円を上限とする
- 特定不妊治療 1回の治療につき20万円を上限とする

詳しい内容を知りたい方は住民課担当まで連絡ください。

問い合わせ先：十島村住民課 担当 肥後あかね  
電話 099-222-2101





## ☆全島で 山海留学受入組織 が立ち上がりました☆

山海留学制度は、平成3年度から里親の協力を得て実施している児童生徒の受け入れ事業で、小・中学校の維持、存続のために、必要不可欠な制度です。

村は、定住促進を進めていく中で、今後も山海留学制度を継続していくこととしておりますが、山海留學生の受け入れについては、地元の方々の協力体制が更に重要となります。

このたび、山海留学制度の安定化を図るため、「山海留学支援委員会」等の組織が立ち上がり、活動していくこととなりました。地域の皆様のご協力をよろしくお願いします。

- 目的  
地域と学校が緊密な連携を保ちながら、子どもが大自然の中で、心身を鍛練し、健全な精神を養い、教育活動の充実を図ると共に、地域の活性化に寄与することを目的とする。
- 活動内容
  - (1) 山海留學生の受け入れ家庭の確保  
・情報収集 ・広報活動 ・里親の選定 ・里親候補への情報提供 ・サポート体制の充実など
  - (2) 地域及び行政機関との連携  
・課題解決に向けた地域及び教育委員会との連携
  - (3) 山海留学並びに家庭教育などに関する研修及び情報交換  
・留學生の生活指導上の課題 ・留學生の家庭学習等の課題  
・里親との意見交換 ・その他の課題に向けての組織的な支援 など
  - (4) その他、目的達成に必要な活動
  - (5) 上記内容などの山海留学に関する定期的（年4回程度）な組織の話し合い活動

平島では、定期的に山海留學生の地域での支援や把握、里親との意見交換等を行っています。

また、平成29年4月に開設予定の山海留學生寮「平島寮」【山海留學生の受け入れ施設】及び寮監に関する件などの話し合い活動が展開されております。



平島山海留学制度支援委員会の様子

各島山海留学受入組織の名称及び役員一覧

| 名称   | 口之島山海留<br>学育成会 | 中之島山海留<br>学支援委員会                              | 諏訪之瀬島山<br>海留学支援委<br>員会                                  | 平島山海留学<br>制度支援委員<br>会            | 悪石島山海留<br>学育成会       | 小宝島山海留<br>学育成会 | 宝島山海留学<br>育成会                                          |
|------|----------------|-----------------------------------------------|---------------------------------------------------------|----------------------------------|----------------------|----------------|--------------------------------------------------------|
| 役員   |                |                                               |                                                         |                                  |                      |                |                                                        |
| 会長   | PTA会長          | 区長代表<br>(西区長)                                 | 自治会長                                                    | 自治会長                             | 自治会副会長               | PTA会長          | 自治会長                                                   |
| 委員長  |                |                                               |                                                         |                                  |                      |                |                                                        |
| 副会長  | 学校長            | PTA会長<br>学校長                                  | PTA会長<br>学校長                                            | PTA会長<br>学校長                     | PTA会長<br>婦人会長        | PTA副会長         | PTA会長<br>学校長                                           |
| 副委員長 |                |                                               |                                                         |                                  |                      |                |                                                        |
| 書記   | 教頭             | 教頭                                            | 教頭                                                      | 教頭                               | 教頭<br>自治会会計          | 教頭             | 教頭                                                     |
| 事務局  |                |                                               |                                                         |                                  |                      |                |                                                        |
| 委員   | 出張員<br>民生委員    | 東区長<br>日之出区長<br>ふるさとづく<br>り委員長<br>出張員<br>民生委員 | 出張員<br>民生委員<br>教育委員<br>自治会副会長<br>PTA副会長<br>婦人会長<br>里親代表 | 出張員<br>PTA副会長<br>村議会議員<br>自治会副会長 |                      | 里親<br>サポーター    | 出張員<br>民生委員<br>青年団長<br>婦人会長<br>老人クラブ会長<br>社会教育委員<br>里親 |
| 顧問   | 自治会長<br>村議会議員  | 村議会議員<br>(3名)                                 |                                                         |                                  | 自治会長<br>村議会議員<br>学校長 | 自治会長<br>学校長    | 村議会議員<br>(2名)                                          |

地域の皆様が中心となって、留學生の受け入れ先の確保とサポート体制の確立、強化につきまして、ご理解、ご協力いただきますようお願いいたします。

## ☆第2回十島村村民体育大会が開催されます☆

平成29年11月12日（日）に、第2回十島村村民体育大会が開催されます。大会当日は、日頃会う機会が少ない十島村民が一堂に会し、スポーツを通して交流を深めることで、村おこしの気運の高揚、村民の健康の増進を図ることを目的としています。

- 大会スローガン : 「和やかに 笑顔がむすぶ 村おこし」
- 開催日時 : 平成29年11月12日（日）8:15～13:00
- 開催場所 : 中之島小・中学校運動場（雨天時は、学校体育館）
- 参加対象 : 概ね18歳以上の男女



（村民体育大会会場：中之島小・中学校運動場）

今回の大会では、各島からの参加者を赤・白・青の3組に分け、色別の対抗として行います。各競技での勝敗はつけますが、総合的な勝敗はつけません。大会前日の夜には、港での懇親会も予定しております。大会前に各組で一致団結し、大いに楽しんでいただきたいと思います。参加希望については、各島2名の実行委員の協力をいただき、1月に各島で第1次の参加希望調査を行ったところです。



- 〔競技種目〕
- 1 駆け抜けろ
  - 2 バドポンルー
  - 3 3本の敵
  - 4 息ぴったり
  - 5 お手玉名人
  - 6 綱とい合戦
  - 7 みんなで玉入れ
  - 8 落とさず運んで
  - 9 くぐって叩いて
  - 10 ストライクをわらおう
  - 11 力を合わせて
  - 12 色別対抗リレー



（中之島大運動会の様子①）



（中之島大運動会の様子②）

まだまだ多くの村民の方々のご参加をいただきたく考えております。6月には、最終の参加希望調査を行います。その際には、競技参加・応援参加・参加競技の希望をとります。約30年ぶりに開催されるこの機会に、是非お誘い合わせの上、より多くの村民の方のご参加をお待ちしております。



## フェリーとしま航路情報及び 各島出入港情報のメール配信について

平成 29 年 3 月 1 日より、フェリーとしま航路情報及び各島出入港情報が配信されました。フェリーとしま航路情報及び各島出入港情報の配信を希望される方は、下記の変更要領を参考下さい。

また、メール配信サービスの新規登録をされる方は、広報としま 7 月号（十島村ホームページにも掲載中）を参考下さい。

### 十島村メール配信サービス（変更方法）

- ・現在、配信されている受信ファイルに入り、次の手順で変更を行います。



## 公的個人認証サービスが利用できます！

従来、行政機関への申請や届出には、直接窓口へ出向いて手続きをする必要がありましたが、自宅等のパソコンやスマートフォンから行政機関に対して、インターネットを利用した手続（電子申請等）ができます。

この電子申請等では、「他人によるなりすまし申請」や「通信途中での申請内容の改ざん」を防ぐ必要があり、公的認証サービスとは電子申請書を交付することにより、こうした本人確認機能を提供するものです。ご不明な点がございましたらお気軽にお問い合わせください。



問合せ先：十島村役場 総務課政策推進室

【平成29年4月1日より】

## フェリーとしま運航時刻が変わります！

いつもフェリーとしまをご利用いただき誠にありがとうございます。

平成 29 年 4 月 1 日より、下記のとおり運航ダイヤの変更を行いますので、ご理解ご協力のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

### 1. 開始日

平成 29 年 4 月 1 日（土）～

（＝平成 29 年 3 月 31 日（金） 23：00 鹿児島港出港便より適用）

### 2. 主な変更点

（1）名瀬港午前 3：00 発→名瀬港午前 2：00 発

（2）各島の出入港時刻

### 3. 変更後の運航ダイヤ

下記のとおり

### フェリーとしま発着時刻表

| 月 日 | 曜 日 | 着時間   | 発時間   | 発着地名  | 着時間   | 発時間   | 月 日 | 曜 日 |
|-----|-----|-------|-------|-------|-------|-------|-----|-----|
| 第1日 | 月・金 |       | 23:00 | 鹿児島   | 18:50 |       | 第3日 | 水・日 |
| 第2日 | 火・土 | 5:15  | 5:25  | 口之島   | 11:30 | 11:40 |     |     |
|     |     | 6:20  | 6:30  | 中之島   | 10:30 | 10:40 |     |     |
|     |     | 7:30  | 7:40  | 諏訪之瀬島 | 9:15  | 9:25  |     |     |
|     |     | 8:25  | 8:35  | 平 島   | 8:20  | 8:30  |     |     |
|     |     | 9:30  | 9:40  | 悪石島   | 7:10  | 7:20  |     |     |
|     |     | 11:05 | 11:15 | 小宝島   | 5:45  | 5:55  |     |     |
|     |     | 11:50 | 12:00 | 宝 島   | 5:05  | 5:15  |     |     |
|     |     | 15:40 |       | 名 瀬   |       | 2:00  |     |     |

また、名瀬港発時間変更に伴い名瀬港乗船時間にも変更がありますのでご注意ください。

### 【名瀬港乗船時間】

- ・出港前日→20：00～21：00（乗船後は下船不可）
- ・出港当日→1：00～1：50



| 介護保険料         | 国民健康保険税         | 水道使用料         | 軽自動車税        | 固定資産税         | 村民民税       |
|---------------|-----------------|---------------|--------------|---------------|------------|
| 未納額<br>364 千円 | 未納額<br>2,286 千円 | 未納額<br>668 千円 | 未納額<br>23 千円 | 未納額<br>201 千円 | 未納額<br>0 円 |

村税等各種料金の  
100%収納完了に  
ご理解とご協力を  
お願いします。

納税はお済みですか！

本村において、貴重な自主財源である村税等各種料金の納税義務を果たさず、権利だけを主張する滞納者を放置しておくことは、村財政に悪影響を及ぼすだけでなく、遅延無く納税義務を果たされた大多数の皆さんに対して公平性を欠くこととなります。

その対策として、村では村税等各種料金において滞納がある場合、村が単独で交付、支給する一部の補助金、貸付金、及び賃金等の支給において停止、制限することとしています。  
滞納税等のある方は、早急且つ確実に納入していただきますよう宜しくお願い致します。

軽自動車税は、毎年4月1日現在に登録されている、バイクや軽自動車などの所有者に対して課税されます。

たとえ3月31日までに、車両の廃棄や他人への譲渡を行っていても、同日までに総務課、各島出張所、若しくは軽自動車連合会にて廃車、譲渡申告などを行っていないければ、昨年どおり平成29年度の軽自動車税が課税され、税金が発生してしまいます。

廃棄や譲渡を行った方で、申告書の提出がお済みでない方は、役場・出張所にてお早めに手続きを行ってください。

過去にも廃車・譲渡申告を行っておらず、課税された件が何件かありますので、くれぐれも手続き漏れのないようご注意ください。ご不明な点は総務課税務係にお問い合わせください。

軽自動車の  
廃車手続き  
名義変更は  
お済みですか？

原付等の新規取得・名義変更の際  
<軽自動車税申告書(下図)>



原付等の廃車の際  
<軽自動車税廃車申告書(下図)>  
とナンバープレートをご提出ください。



※役場で手続きができるのは、原付・バイク(125cc以下)・ミニカー・小型特殊自動車です。それ以外の軽自動車については、軽自動車検査協会へお尋ねください。

【 軽自動車検査協会鹿児島事務所 】

〒891-0131 鹿児島市谷山港2丁目4-38 Tel 099-261-4011

## 平成29年度～ 宿泊協定の変更等について

平成29年4月1日より、現在宿泊協定を締結している一部の宿泊施設の利用料金に変更となります。また、4月1日以降、宿泊利用料補助金の適用外となるホテルもありますので、宿泊予約をする際は御注意ください。皆様の御理解と御協力をよろしくお願い致します。

### 1. 利用料金の変更

① 4月1日より「アイホテル鹿児島」の利用料金に変更になります。

※ 大人シングル利用料金 4,200 円⇒5,000 円  
それに伴い、一般村民負担額が現行の 3,400 円⇒4,200 円へ変わります。  
70歳以上及び中学生以下の村民負担額は現行の 2,800 円⇒3,600 円になります。

② 4月1日より「ホテルニューニシノ」の利用料金に変更になります。

※ 大人シングル利用料金 4,200 円⇒5,700 円（ただし、繁忙期は6,400 円/日）  
それに伴い、一般村民負担額が現行の 3,400 円⇒4,900 円へ変わります。  
70歳以上及び中学生以下の村民負担額は現行の 2,800 円⇒4,300 円になります。



### 2. 契約解除

③「ホテル・レクストン奄美セントラル」(奄美市)、「奄美ウィークリー マンション」(奄美市)及び「ホテルパームス天文館」(鹿児島市)が 3月31日をもって契約解除となります。

※ホテルより契約解除の申出があった為3月31日をもって宿泊補助券の利用が出来なくなります。  
4月1日以降、上記ホテルをご利用の際は、村民の皆様が宿泊料金全額を負担していただくこととなりますのでご注意ください。

※奄美ウィークリーマンションについては、今年度末で閉館するため、4月1日以降宿泊できません。

## 民生委員・児童委員と主任児童委員を紹介します。

平成28年11月30日で任期満了を迎えた民生委員・児童委員および主任児童委員の一斉改選が行われ、新しい委員が決まりました。新しい委員は、平成28年12月1日から平成31年11月30日までの3年間の任期で活動されます。日々の生活の中で、心配事や悩み事があるときは、各地区の民生委員・児童委員へ気軽に相談してください。管内の民生委員・児童委員及び主任児童委員は、次の方々です。

| 項目        | 島名    | 名前     |
|-----------|-------|--------|
| 民生委員・児童委員 | 口之島   | 永吉 学 氏 |
| 民生委員・児童委員 | 中之島   | 大野正己 氏 |
| 民生委員・児童委員 | 諏訪之瀬島 | 盛 一子 氏 |
| 民生委員・児童委員 | 平島    | 日高重光 氏 |
| 民生委員・児童委員 | 悪石島   | 肥後静夫 氏 |
| 民生委員・児童委員 | 小宝島   | 柳沼勝江 氏 |
| 民生委員・児童委員 | 宝島    | 赤木留美 氏 |
| 主任児童委員    | 悪石島   | 有川暢代 氏 |

民生委員は、民生委員法に基づき厚生労働大臣より委嘱され、社会福祉の増進に努める無報酬の制度ボランティアです。また、民生委員は児童福祉法に基づき児童委員を兼ねているため、「民生委員・児童委員」と呼ばれています。

民生委員・児童委員は、それぞれ区域を受け持っていて、一人暮らしの高齢者をはじめ、身体の不自由な人、生活に困っている人、子育て家庭など、支援を必要とする人の悩みごとや心配ごとの相談に応じ、村や関係機関との「つなぎ役」として活動します。

主任児童委員は、子どもや子育てに関することを専門に活動し、児童福祉に関する関係機関と、児童委員との連絡調整を行うとともに、児童委員の活動に対する援助や協力を行っていきます。





地域おこし協力隊  
(子ども・子育て支援員)  
安田 恵さん

この度、地域おこし協力隊として神奈川県より中之島へ参りました安田です。中之島ほしのこ園に勤めます。まだ分からないことばかりですが、子どもや地域の方々、役場の方等に支えて頂きながら、園に来る皆様が心地よく過ごせる環境を作れるよう、こつこつとがんばりたいと思います。皆様どうぞよろしくお願い致します。



地域おこし協力隊  
(子ども・子育て支援員)  
永嶋 美香子さん

地域おこし協力隊の子ども子育て支援員として、埼玉県より諏訪之瀬島に転入してきました。子どもたちにたくさんの愛情を注ぎ、島の皆さま方に愛される先生を目指していきたいです。宜しくお願い致します。

## ニューフェイス

## 平成 29 年「春の交通安全運動」を実施します！

平成 29 年 4 月 6 日（木）～4 月 15 日（土）までの 10 日間は、春の交通安全運動期間となっております。本運動では、「子供と高齢者の交通事故防止～事故にあわない、おこさない～」を運動の基本とし、「歩行中・自転車常用中の交通事故防止」「後部座席を含めたすべてのシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底」「飲酒運転の根絶～飲酒運転 8（やっ）せん運動～」の 3 点を運動の重点として取り組みます。

この運動を通じて、今一度、みなさん一人ひとりが交通安全について考え、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの向上を目指して、悲惨な交通事故をなくしていきましょう。



## 平成 29 年度市町村交通災害共済加入者募集中！

4 月 1 日現在で組合加入市町村に住居登録をしている方は、年齢に関係なく誰でも加入でき、年会費 1 人 500 円で見舞金最高 100 万円（死亡の場合）まで補償されます。各家庭に申し込み用紙を配布しておりますので、加入を希望されます方は各島出張所に申し込み用紙と掛金を提出して下さい。

【加入対象者】 4 月 1 日現在で組合加入市町村に住居登録をしている方。

学校への通学・出稼ぎ等で一時的に転出される方でも、市町村長の認める方は対象。

【共済期間】 平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日

※中途加入の場合は受理した日の翌日からになります。

【共済掛金】 1 人につき 500 円（中途加入も同額）

【見舞金額】 最高 100 万円（死亡の場合）

詳しくは各家庭に配布したパンフレットを参照下さい。



諏訪之瀬島・平島・悪石島・小宝島にお住いの方へ

## 生ごみの水切りの徹底についてご協力をお願いします！

生ごみは、焼却処分や堆肥化を行っていますが、水分が多く含まれていると焼却しにくくなり燃やすための燃料が多く消費されます。また、堆肥もうまくなりません。

生ごみ処理施設のある島においては、生ごみと燃えるごみの徹底をお願いしております。

※村では今後、全島に生ごみ処理施設を整備する計画をしております。

## たい肥化容器設置補助のご案内

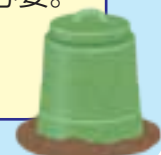
村ではごみ減量運動の一環として、家庭生ゴミの自家処理を促進するため、生ゴミ堆肥化容器（コンポスト）を設置する方に対して予算の範囲で補助金を交付しています。

### 交付対象要件

- ・村内に住所を有していること。
- ・容器を設置できる敷地を有していること。  
（設置場所は近隣住民のことを考えて設置して下さい。）
- ・容器を適正に維持管理できること。
- ・堆肥化された生ゴミを自家処理できること。

### 補助の要件等

- ・容量 100 リットル以上の蓋付の容器の購入。
- ・原則、1 世帯につき 1 基までとなります。
- ・購入価格の 2 分の 1 以内で上限 5,000 円。
- ・購入したことが分かる領収書の添付が必要。



諏訪之瀬島、平島、悪石島、小宝島地域では、燃えるごみと生ごみの分別を徹底していただいております。生ごみは十分な水切りの徹底をお願いします。

生ごみの中にスプーンや空き缶などが混入していると機械の故障につながります。異物が混入することのないようごみ出し前に今一度ご確認をお願いします。

村では平成 29 年度、諏訪之瀬島・悪石島をモデル地区として生ごみと燃えるごみの分別の徹底の取り組みを実施する予定です。



※写真は平成 29 年度配布予定の生ゴミ回収容器と生ゴミ水切り器、ゴミ置き場の生ゴミ回収容器のイメージです。

## ゴミの分別について

空き缶やカセットボンベ等の燃やせないごみは燃えるごみの中に入れてください。

不燃物は月 1 回のリサイクル作業の際にお出してください。なお、カセットボンベは十分なガス抜きの上お出してください。

生ゴミ堆肥化容器設置補助金交付に関するお問い合わせは住民課村民室村民係、ごみの分別等については出張所または役場住民課村民室までお問い合わせください。



## 村営定期船 フェリーとしま

平成 29 年 4 月運行予定

※平成 29 年 4 月 1 日より運航時刻に変更があります。  
詳しくは広報としま内の案内をご覧ください。

鹿児島 ↔ 十島村 ↔ 名瀬



十島村 土木交通課 航路対策室  
TEL: 099-222-2101  
フェリーとしま  
TEL: 090-3022-4523



| 日           | 1 | 2 | 3   | 4 | 5        | 6 | 7   | 8 | 9 | 10  | 11 | 12 | 13 | 14  | 15 | 16 | 17  | 18 | 19 | 20 | 21  | 22 | 23 | 24  | 25 | 26 | 27 | 28  | 29 | 30 |
|-------------|---|---|-----|---|----------|---|-----|---|---|-----|----|----|----|-----|----|----|-----|----|----|----|-----|----|----|-----|----|----|----|-----|----|----|
| 曜           | 土 | 日 | 月   | 火 | 水        | 木 | 金   | 土 | 日 | 月   | 火  | 水  | 木  | 金   | 土  | 日  | 月   | 火  | 水  | 木  | 金   | 土  | 日  | 月   | 火  | 水  | 木  | 金   | 土  | 日  |
| 予<br>定      |   | 入 |     |   | 入        |   | 入   |   | 入 |     |    | 入  |    | 出   |    | 入  |     |    | 入  |    | 出   |    | 入  |     |    | 入  |    | 出   |    | 入  |
| 便<br>区<br>分 |   |   | 名瀬便 |   | 名瀬便(臨時便) |   | 名瀬便 |   |   | 名瀬便 |    |    |    | 名瀬便 |    |    | 名瀬便 |    |    |    | 名瀬便 |    |    | 名瀬便 |    |    |    | 名瀬便 |    |    |

## 赤い羽根共同募金

ご協力ありがとうございました。



平成 28 年度 赤い羽根共同募金・歳末たすけあい運動結果報告

昨年 10 月 1 日から 12 月 31 日まで実施した赤い羽根共同募金並びに歳末たすけあい募金では、みなさまから心温まる善意をお寄せいただきありがとうございました。

**募金総額 185,031 円**

### 広報としまへの広告掲載募集！

#### ●広告の規格・掲載料（すべて消費税別）

縦 13.0cm× 横 8.5cm 月額 10,000 円

縦 13.0cm× 横 17.0cm 月額 15,000 円

A4 サイズ 1 頁 月額 30,000 円

#### ●広告掲載の申し込み

広報誌広告掲載申込書（第 1 号様式）に広告案を添えて総務課にご提出ください。

※申込書のダウンロードを含め、詳細は十島村 H P をご覧ください。

編集／発行：十島村役場 総務課 広報係

〒892-0822 鹿児島市泉町 14-15 tel:099-222-2101

よろしければ皆さんのご意見・ご感想をお聞かせください。

### 十島村の人口・世帯数 平成 29 年 2 月末現在

| 島 名   | 男性  | 女性  | 人口  | 世帯  |
|-------|-----|-----|-----|-----|
| 口 之 島 | 66  | 67  | 133 | 79  |
| 中 之 島 | 90  | 74  | 164 | 91  |
| 平 島   | 34  | 30  | 64  | 39  |
| 諏訪之瀬島 | 43  | 37  | 80  | 35  |
| 悪 石 島 | 39  | 35  | 74  | 39  |
| 小 宝 島 | 33  | 30  | 63  | 34  |
| 宝 島   | 72  | 66  | 138 | 77  |
| 合 計   | 377 | 339 | 716 | 394 |